

# 瓊水

瓊のように清く 鉄のように強く 手をつなぎ  
のびる北っ子

校長 田崎俊一郎



## ステップアップできる2月に!

今日は節分です。節分は字の通り季節を分けることを意味しており、春の始まりである立春の前日を言います。季節の変わり目には邪気が生じると昔は考えられていたため、それを追い払うために宮中で行っていた邪気払いが節分の始まりとされています。今日は、「鬼は外、福は内」と、豆を撒く声があちこちから聞こえてきそうです。

さて、3学期がこの前始まったように思いますがもう2月です。6年生が過ごすプレイルームには卒業までのカウントダウンカレンダーが飾られています。小学校で過ごす残りの日々も少なくなってきました。

さて、2月は学期の中盤ということなので3月のゴールに向けて一段とギアをあげていかなければなりません。そのためにもう一度以下のことを各学級で徹底していきます。

### 「ていねいさ」を再度徹底する!

- 時刻を守る…時刻を守ることは最低限のルールです。遅刻が多い人は信頼を失いますし、大切な仕事も任せられません。朝の学校のスタートの時刻、授業の始まり、授業の終わりなど、時刻をしっかり意識させて、行動につなげていきます。
- あいさつをする…あいさつは「存在の承認」です。あいさつをするということは、そこに相手がいる、その人を認めているという意思表示です。またあいさつはコミュニケーションの第1歩です。あいさつがあるとその後のコミュニケーションが順調に進んでいきます。
- 環境を整える…環境が行動に及ぼす影響は大きいです。特に、継続して取り組むには環境を整えることが大切です。学習用具を忘れたり、筆記用具がそろっていないかったりすれば学習が成り立ちません。生活環境、学習環境をもう一度見直してみる必要があります。

### 「めざすもの」を明確にする。

- これまでとくらべてできるようになったことや成長したことは何か意識させることが次の意欲につながります。できるようになったことを認め励ましていきます。
- 短期的な目標と長期的な目標をもたせる。目標を具現化するには、長期的な目標をもつ必要があります。子どもたちにとっては次の学年の姿を具体的にイメージすることが大切ですが、その先、自分の将来についても具体的なビジョンをもつことも大切になってきます。子どもたちの夢や憧れを大切にしていきたいです。

## 給食集会

1月24日から30日は全国学校給食週間でした。日頃食べている給食についての理解を深め、給食に携わる人へ感謝の気持ちを伝えることがその目的でした。北小学校では、1月27日に給食集会を行いました。

給食委員会さんが楽しいクイズをしてくれました。好きな献立や北小の残菜の量、調理の過程に関すること等、楽しいだけではなく、調理のことがよくわかるクイズでした。北小学校敷地内に給食センターがありますが、実際の調理の様子を目にする機会は多くはありません。この週間に具体的に調理の方法やその様子などを学ぶことで、携わる人の苦労や工夫をしっかりと考えることができたと思います。毎日の給食に込められた思いをしっかりと子どもたちにとらえさせ、これからも感謝の気持ちをもたせたいと思います。



北小給食博士の突然の登場に、歓声が上がりました。見事な演技でした!

給食委員会さんの発表は、11月から練習したそうです。すばらしい発表でした